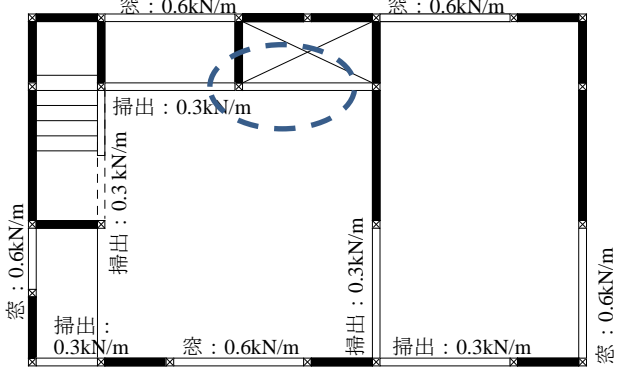
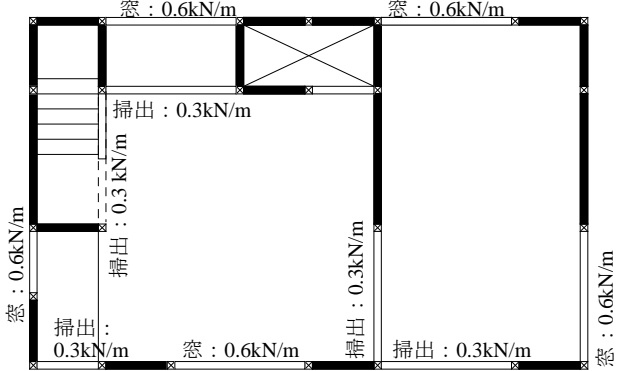


指針と解説編

ページ	位置	誤	正																																				
P.27	下 L11	著しく地盤が軟弱な区域では・・・	非常に悪い地盤では・・・																																				
P.28	上 L7	著しく軟弱な地盤の場合・・・	非常に悪い地盤の場合・・・																																				
P.30	下 L3	低減係数は・・・	低減係数は・・・																																				
P.34	表 ②	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">5.0</th> <th colspan="3">7.0</th> </tr> <tr> <th>基礎</th> <th>基礎</th> <th>基礎</th> <th>基礎</th> <th>基礎</th> <th>基礎</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.0</td> <td>0.95</td> <td>0.95</td> <td>1.0</td> <td>0.95</td> <td>0.9</td> </tr> </tbody> </table>	5.0			7.0			基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	1.0	0.95	0.95	1.0	0.95	0.9	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">5.0</th> <th colspan="3">7.0</th> </tr> <tr> <th>基礎 I</th> <th>基礎 II</th> <th>基礎 III</th> <th>基礎 I</th> <th>基礎 II</th> <th>基礎 III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.0</td> <td>0.95</td> <td>0.95</td> <td>1.0</td> <td>0.95</td> <td>0.9</td> </tr> </tbody> </table>	5.0			7.0			基礎 I	基礎 II	基礎 III	基礎 I	基礎 II	基礎 III	1.0	0.95	0.95	1.0	0.95	0.9
5.0			7.0																																				
基礎	基礎	基礎	基礎	基礎	基礎																																		
1.0	0.95	0.95	1.0	0.95	0.9																																		
5.0			7.0																																				
基礎 I	基礎 II	基礎 III	基礎 I	基礎 II	基礎 III																																		
1.0	0.95	0.95	1.0	0.95	0.9																																		
P.34 P.76	上 L9 表 ③ 下 L2 表 ③	積雪深 2m の場合 ③平屋建て <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">7.0</th> </tr> <tr> <th>基礎 I</th> <th>基礎 II</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.0</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td><u>0.9</u></td> <td>0.75</td> </tr> <tr> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table>	7.0		基礎 I	基礎 II	1.0	0.85	<u>0.9</u>	0.75	0.5	0.5	積雪深 2m の場合 ③平屋建て <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">7.0</th> </tr> <tr> <th>基礎 I</th> <th>基礎 II</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.0</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td><u>0.8</u></td> <td>0.75</td> </tr> <tr> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table>	7.0		基礎 I	基礎 II	1.0	0.85	<u>0.8</u>	0.75	0.5	0.5																
7.0																																							
基礎 I	基礎 II																																						
1.0	0.85																																						
<u>0.9</u>	0.75																																						
0.5	0.5																																						
7.0																																							
基礎 I	基礎 II																																						
1.0	0.85																																						
<u>0.8</u>	0.75																																						
0.5	0.5																																						
P.43	解図 3.7	(誤)  (正) この構面の→ 掃き出し開口部の隣に、無開口の壁を追加。 																																					
P.44	表 3.5 ①	<table border="1"> <thead> <tr> <th>4 以上 5 未満</th> <th>5 以上 6 未満</th> <th>6 以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>0.60</td> <td><u>0.48</u></td> <td>0.48</td> </tr> <tr> <td>0.68</td> <td>0.80</td> <td>0.92</td> </tr> </tbody> </table>	4 以上 5 未満	5 以上 6 未満	6 以上	0	0	0	0.60	<u>0.48</u>	0.48	0.68	0.80	0.92	<table border="1"> <thead> <tr> <th>4 以上 5 未満</th> <th>5 以上 6 未満</th> <th>6 以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>0.60</td> <td><u>0.70</u></td> <td>0.48</td> </tr> <tr> <td>0.68</td> <td>0.80</td> <td>0.92</td> </tr> </tbody> </table>	4 以上 5 未満	5 以上 6 未満	6 以上	0	0	0	0.60	<u>0.70</u>	0.48	0.68	0.80	0.92												
4 以上 5 未満	5 以上 6 未満	6 以上																																					
0	0	0																																					
0.60	<u>0.48</u>	0.48																																					
0.68	0.80	0.92																																					
4 以上 5 未満	5 以上 6 未満	6 以上																																					
0	0	0																																					
0.60	<u>0.70</u>	0.48																																					
0.68	0.80	0.92																																					
P.44	上 L12, L13																																						
P.45	図 3.2、表 3.6	腰壁・垂れ壁付き・・・	垂れ壁・腰壁付き・・・																																				
P.47	解図 3.10																																						

P.46	解説 L4	(誤)・解図 3.9 において、柱脚から横架材心までの高さ $H_0=2.73\text{m}$ 、柱の曲げ区 間長さ $H_1=2.2\text{m}$ 、柱の樹種 スギ (曲げ基準強度: $F_b=22.2\text{Mpa}$ 、) (正)・解図 3.9 において、柱脚から横架材心までの高さ $H_0=3.00\text{m}$ 、柱の曲げ区 間長さ $H_1=2.25\text{m}$ 、柱の樹種 スギ (曲げ基準強度: $F_b=22.2\text{Mpa}$ 、)													
P.46	解説 L4 に追 記	(追記)・解図 3.10 において、柱脚から横架材心までの高さ $H_0=3.00\text{m}$ 、柱の曲げ 区間長さ $H_1=1.15\text{m}$ 、柱の樹種 スギ (曲げ基準強度: $F_b=22.2\text{Mpa}$ 、)													
P.51	表 3.8 下 L2	基礎の亀裂や・・・	基礎のひび割れや・・・												
P.57	下 L1	当該建物の耐震診断評点とする。	当該建物の上部構造評点とする。												
P.60	上 L3	建築基準法施行令 88 条第 2 に	建築基準法施行令 88 条第 3 項に												
	上 L11	①著しく軟弱な地盤の場合・・・	①非常に悪い地盤の場合・・・												
P.61	上 L8	算定して、第 1 の方法を用いる。	算定して、第 2 の方法を用いる。												
P.67	表	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">大 壁</td> <td>けい酸カルシ ウム板直張り</td> <td>JIS 繊維強化セ メント板: 0.8 けい 酸カルシウム板、厚 8mm 以上</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">3.1</td> </tr> <tr> <td>けい酸カルシ ウム板直張り</td> <td>板、厚 8mm 以 上</td> </tr> </table>	大 壁	けい酸カルシ ウム板直張り	JIS 繊維強化セ メント板: 0.8 けい 酸カルシウム板、厚 8mm 以上	3.1	けい酸カルシ ウム板直張り	板、厚 8mm 以 上	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">大 壁</td> <td>けい酸カルシ ウム板直張り</td> <td>けい酸カルシ ウム板、厚 8mm 以 上</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">3.1</td> </tr> <tr> <td>けい酸カルシ ウム板直張り</td> <td>板、厚 8mm 以 上</td> </tr> </table>	大 壁	けい酸カルシ ウム板直張り	けい酸カルシ ウム板、厚 8mm 以 上	3.1	けい酸カルシ ウム板直張り	板、厚 8mm 以 上
大 壁	けい酸カルシ ウム板直張り	JIS 繊維強化セ メント板: 0.8 けい 酸カルシウム板、厚 8mm 以上		3.1											
	けい酸カルシ ウム板直張り	板、厚 8mm 以 上													
大 壁	けい酸カルシ ウム板直張り	けい酸カルシ ウム板、厚 8mm 以 上	3.1												
	けい酸カルシ ウム板直張り	板、厚 8mm 以 上													
P.68	表 4.7	大壁 石こうボード直張り 四周打ち 150mm	大壁 石こうボード直張り 四周打ち @150mm												
P.68	表 4.7	真壁 石こうボード張り (受材仕様・ 非耐力) 四周打ち @200mm	真壁 石こうボード張り (受材仕様・ 非耐力) 川の字打ち @200mm												
P.72	解表 4.1(a) および(b)	間仕切壁 石膏ボード大壁 内壁 (t12、直張り、GNF40 四周打ち @150)	間仕切壁 石膏ボード大壁 内壁 (準耐力壁) 注: 4ヶ所												
P.78	下 L2	・・・を当該建物の耐震診断評点と・・・	・・・を当該建物の上部構造評点と・・・												
P.79	上 L7	表 4.15(a) ・・・(最上階用)	表 4.15(a) ・・・(最上階以外の階用)												
	上 L12	表 4.15(b) ・・・(最上階以外の階用)	表 4.15(b) ・・・(最上階用)												
P.80	上 L11	表 4.11 及び表 4.12 に・・・	表 4.3.4 及び表 4.3.5 に・・・												
P.82	上 L5	・・・の耐力 dQ_c と剛性 dS_c	・・・の耐力 dQ_c と剛性 s_c												
P.86	上 L1	・・・の耐力 wQ_c と剛性 wS_c	・・・の耐力 wQ_c と剛性 s_{cw}												
	上 L8	・・・独立柱の剛性 wS_c は、・・・	・・・独立柱の剛性 s_{cw} は、・・・												
	上 L9	・・・柱基準剛性 S_{c0} に・・・	・・・柱基準剛性 wS_c に・・・												
P.88	上 L2	・・・当たりの基準剛性 S_{cw} は、・・・	・・・当たりの基準剛性 wS_c は、・・・												
P.100	表 4.24	やや悪い地盤	悪い地盤												
P.101	表 4.25 表 4.25 注)														
P.113	下 L1	柱間隔 d の比 H_0/d が・・・	柱間隔 L_d の比 H_0/L_d が・・・												
P.114	上 L3	d : 筋かいの両端が・・・	L_d : 筋かいの両端が・・・												
	上 L9	柱間隔 d の比 H_0/d が・・・	柱間隔 L_d の比 H_0/L_d が・・・												
P.118	上 L1	解図 5.5 耐力低減係数の算出	解図 5.8 耐力低減係数の算出												
	下 L8	水平力は貸し機を用いて・・・	水平力は下式を用いて・・・												
P.119	下 L5	(解図 5.6 左図参照)	(解図 5.9 左図参照)												
P.120	上 L1	解図 5.6 負担荷重と方づえ構面	解図 5.9 負担荷重と方づえ構面												
P.121	下 L8	解図 5.7 に示すよう	解図 5.10 に示すよう												
	下 L1	解図 5.7 限界耐力計算・・・	解図 5.10 限界耐力計算・・・												
P.134	上 L2	・・・鉄筋コンクリートの低盤を・・・	・・・鉄筋コンクリートの底盤を・・・												
	解図 7.2、7.3 図中の説明	採石事業	採石地業												
P.148	上 L3	写真 8.21 写真 8.22	写真 8.22(a) 写真 8.22(b)												
P.166	上 L2	壁強さ倍率	壁基準耐力												
	上 L4	30×90 端部金物無し 1.9	15×90 びんた伸ばし 1.6												